

寺院：宮城県第19教区第156番常因寺
 住所：宮城県亶理郡亶理町字祝田100

寺院の被害	<ul style="list-style-type: none"> 地震により、本堂が半壊し、庫裡が一部損壊した。 境内の土木構造物にも被害が生じている。
寺院の現状	<ul style="list-style-type: none"> 檀信徒の離散、経済的問題、先の見通しが立たないことを心配している。 精神的肉体的疲労を抱えている。 放射能汚染の影響がある。 行政の被害判定は本堂半壊だが、その後専門業者（建築士）に見てもらったところ本堂の柱が数本折れていることからほぼ全壊であるとの診断であった。 宗門より寄贈されたプレハブを仮本堂として使用している。
檀信徒の現状	<ul style="list-style-type: none"> 震災で自宅に住めなくなり避難を強いられている檀信徒がいるが、居住先はほぼ把握している。 離檀がある。
地域の現状	—
復興の状況	<ul style="list-style-type: none"> 自力での復旧はかなり難しいが復旧しなければならないと考えている。 進捗状況は1割程度であり、10年以内の復旧完了を予定している。

(H25.7.24現在)



(撮影H25.8.8)